

# 事業名：産学官民の連携による「ロハスコミュニティ」の構築と実装

## 2021年度事業の概要

日本大学 連携市町村：富岡町、葛尾村

現地拠点：福島県双葉郡葛尾村大字落合字西ノ内50葛尾村立葛尾中学校内

### 事業のポイント

「ロハス工学」の研究及び国が提唱する「ライフイノベーション」と「グリーンイノベーション」を包含し、連繋する「ロハスイノベーション」を目指し、それを実装する中で人材を育成し活動するフィールドの場、すなわち産学官民の連携による「ロハスコミュニティ」の構築と実装を行い、5年間を通して浜通り地域等でイノベーションを生み出す高度な人材の長期的な教育・育成の基盤を構築することを目的とする。

### 2021年度の活動内容

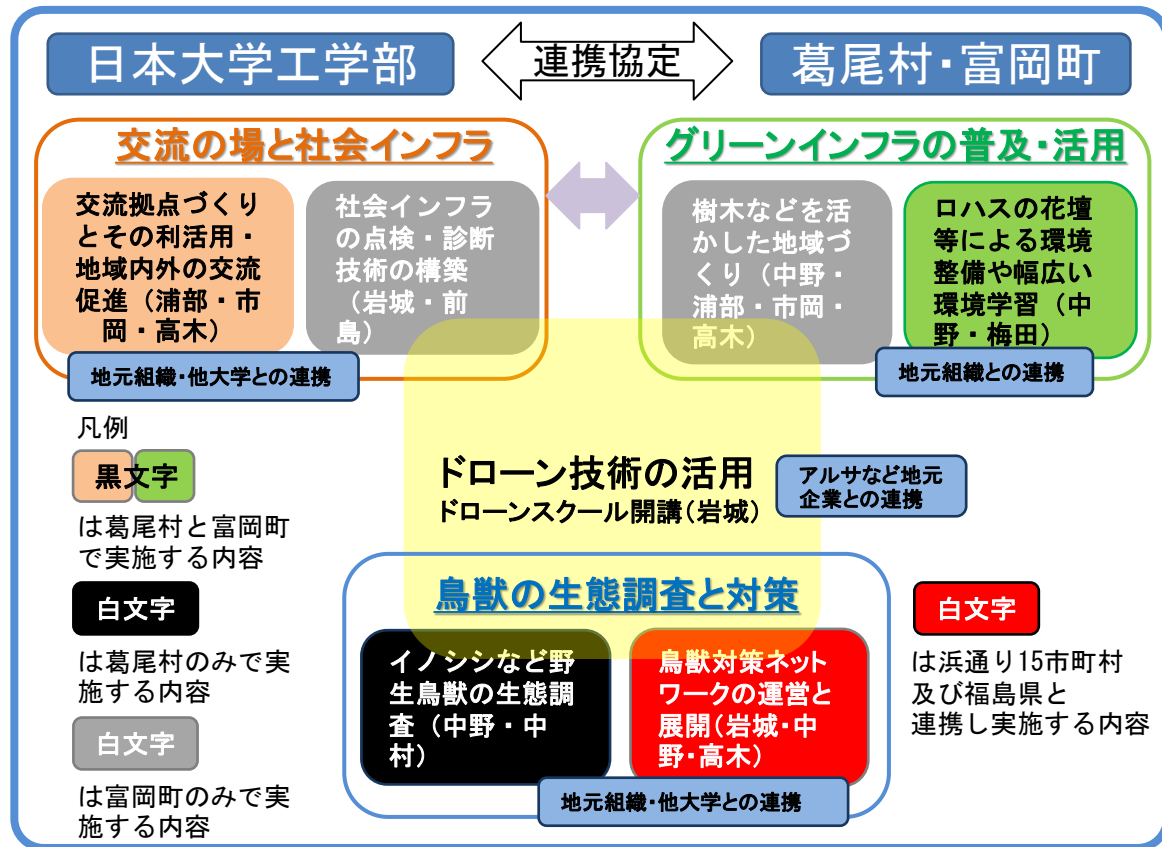
#### <葛尾村>

- ・「あぜりあ」を中心とする交流拠点づくりの継続やその利活用による地域内外の交流促進。
- ・「ロハスの花壇」を活用した汚水の多目的利活用と当該花壇等を活用した環境学習。
- ・ドローン等によるイノシシの生態調査の継続。

#### <富岡町>

- ・駅前交流拠点づくりのワークショップの実施と地域内外の交流促進の課題の抽出や提案を行う。
- ・産学官の連携によるインフラの簡易点検・診断技術の構築などを行う。
- ・町のシンボルである「桜」の保全・活用や「ロハスの花壇」等のグリーンインフラの設置検討等を通じた地域づくりにも資する環境学習など。
- ・ドローンスクールの開講準備

<その他>浜通り15市町村、県、並びに他大学等と連携した「鳥獣被害対策ネットワーク」の運営。



### 取り組みによって得られる成果

これらの活動成果を両自治体の役場や村民と共有し、さらに事業をより有効に機能させるため自治体間での情報共有も図る。その結果、健全で持続可能な地域、すなわち「ロハスコミュニティ」が具体化と可能性が示せ、福島復興に資するまちづくりの実装モデルの構築と地域の人材育成が期待される。